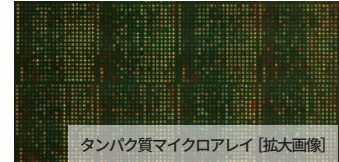




微生物タンパク質マイクロアレイ

福島事業で開発したタンパク質スポット技術を利用し、微生物タンパク質マイクロアレイシステムを開発しました。微生物タンパク質に対する抗体反応性のプロファイルを取得します。ヒトの病原微生物や常在微生物に対する抗体の評価が可能です。



特長

- ✓ ウイルス (約 600 株)、細菌 (約 1,200 株)、真菌 (約 140 株)、原虫 (約 60 株) 等の抽出タンパク質画分 (クルード) および組換えタンパク質を搭載
- ✓ 2,500 種の微生物抗原に対する反応性を一度に解析
- ✓ 各種免疫グロブリン (ヒト : IgG, IgA, IgM, IgE ・ マウス : IgG, IgM, IgE ・ ウサギ : IgG) を検出可能

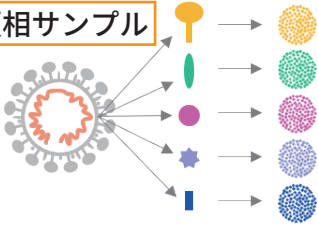
■ 搭載サンプル

逆相サンプル

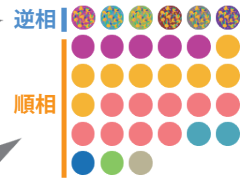


微生物から抽出したタンパク質画分を丸ごと搭載

順相サンプル



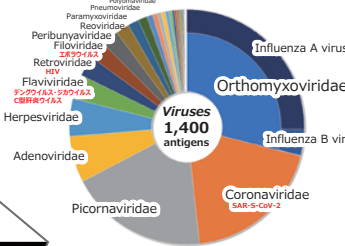
スポットごとに1種類のタンパク質を搭載



[抗原例]

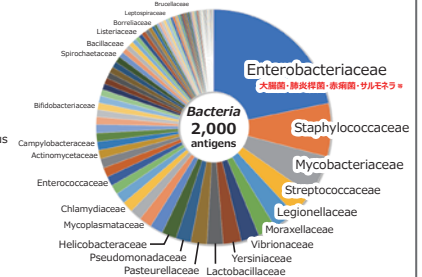
○ウイルス

新型コロナウイルスを含む各種コロナウイルスやインフルエンザウイルスの抗原も含まれます。



○細菌

大腸菌やサルモネラ、黄色ブドウ球菌など病原性の細菌を含みます。



※ 抗原の詳細はお問合せください

■ 用途

- ・ 血中の抗微生物抗体のプロファイリング
- ・ 抗微生物抗体の品質評価

■ ご提供いただく検体・抗体必要量

- ・ 検体 (血清・血漿・唾液) : 100 μ l
- ・ 抗体 : 1 μ g/ μ l の抗体を PBS 溶液で 20 μ l

✉ 連絡先 ☎

福島県立医科大学 医療-産業トランスレーショナルリサーチセンター



メールアドレス

i-san-tr@fmu.ac.jp



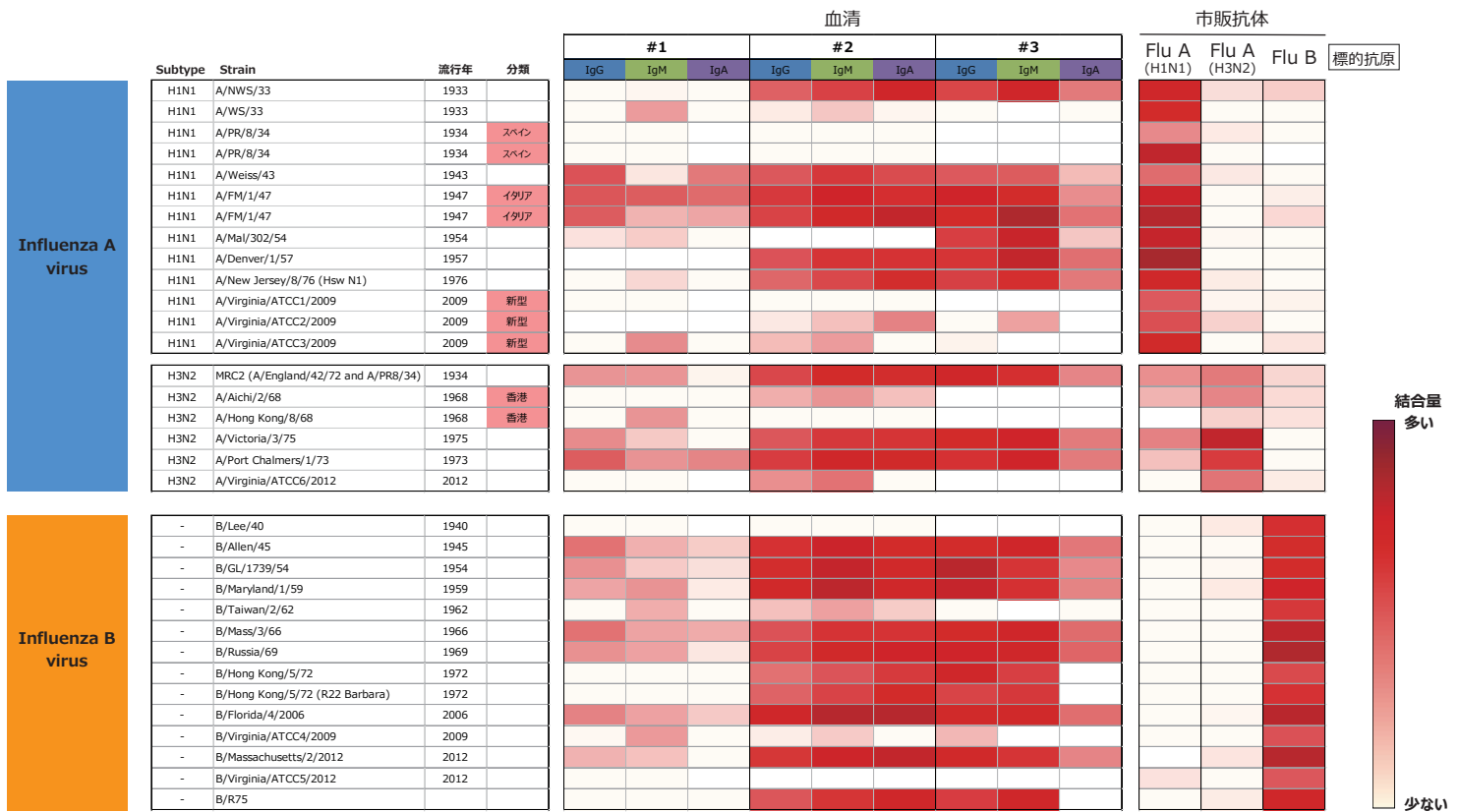
医療-産業トランスレーショナルリサーチセンターウェブサイト

<https://www.fmu.ac.jp/home/trc/>



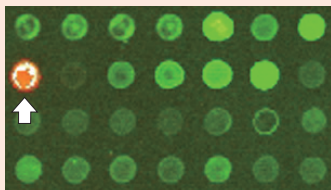
血清、市販抗体 [解析例]

血液中の抗インフルエンザウイルス抗体の有無、市販抗体の結合性を評価



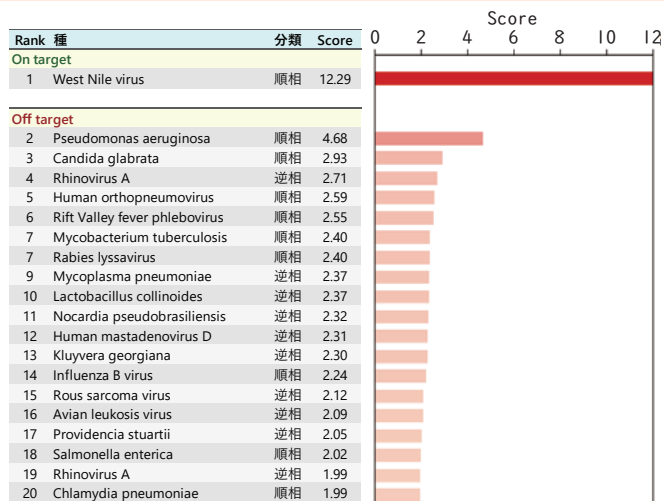
抗体評価例

特異性の高い抗体

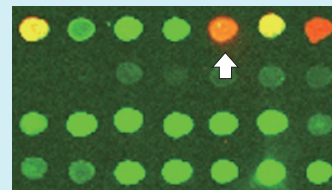


- 標的タンパク質に結合
- 標的外のタンパク質にほとんど結合しない

← 標的タンパク質



特異性の低い抗体



- 標的タンパク質に結合
- 標的外のタンパク質に強く結合

← 標的タンパク質

